



# ポプラ並木

令和2年5月号

## 心通わせる

多くの人たちが待ち望んでいた緊急事態宣言の解除を受けて、学校もようやく18日(月)から午前中授業ではありますが一斉登校になり

ました。5月25日(月)からの学校再開に向けて段階的に取り組んでいるところです。

この緊急事態宣言の間、(学校における)臨時休業、(事業所における)休業要請など、様々な状況の中で多くの方が苦しい思いをしてきました。またテレビなどでも報道されているように人と人のつながりの大切さも考えさせられました。

**ある食堂を1人で経営する婦人の店主は、来客の激減から、数量限定で持ち帰り弁当の販売を始めたそうです。ある日、弁当が全部売れてしまった後に常連のお客さんが弁当を買いに来ました。「あいにく、全部売れてしまって……」と店主が謝りました。お客さんが家族に電話をかけ「売り切れちゃったって……」と伝えると、受話器の向こうから「本当？ 良かったあ！」と声が聞こえたそうです。そしてお客さんは「また来るからね」と告げ、手ぶらなのにうれしそうに帰って行きました。その姿を見て励まされた店主は“絶対に苦難を乗り越えて、恩返しをするぞ”と思ったそうです。**

私たちの身の回りには「誰かのおかげ」で成り立っているものが意外と多いものです。その“誰か”を実際に見てはいなくても、想像して心に映し出し、感謝できる人でありたいと思います。また自分自身も、その“誰か”として他者に尽くす人でありたいと思っています。

そうした真心に満ちた社会であれば、今後、社会が大変な状況になったとしても、試練に立ち向かう1人1人の力が増していくのだと確信します。

この「心通わせること」も「新しい生活様式」の1つに加わってくれるといいなと思いました。

知らないうちに、拡めちゃうから。

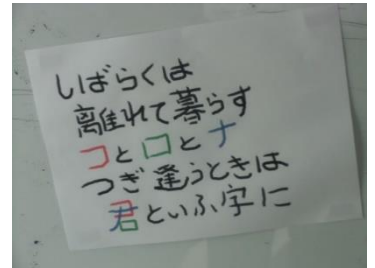


厚生労働省が作成した若者向けのアイコン。疫病(えきびょう)を払うとの伝説がある日本の妖怪「アマビエ」が描かれています。

## 学校再開に向けて段階的に

5月12日(火)～分散登校、5月18日(月)～一斉登校(午前中)、5月19日(火)～部活動再開と段階的に学校再開に向けて進んでいます。

可能な限りの感染予防を講じた上でそれぞれの学年で教育活動に取り組んでいます。



↑3年生の掲示板上に貼られた励まし

**3年生:**分散登校では教室の間隔を空けて、問題に真剣に取り組みました。(5/14)

**2年生:**運動不足解消と学級の中の心と心の繋がりを確かめる長なわ跳びをやりました。(5/14)



**1年生:**教室移動がスムーズに行くように学校探検を行いました。校長室では、校長先生の説明を聞きました。(5/14)



**1年生:**前後左右の間隔を広くとって、入学して初めての学年集会を行いました。(5/14)

**部活動:**約1ヶ月半振りに部活動が再開されました。最初の1週間は、ウォーミングアップ期間として練習を行い、その後、完全再開となります。生徒たちは久しぶりの部活動に汗をかきました。(5/19)



男子バスケット部